

平成29年第4回宝塚市議会（定例会）一般質問一覧表

平成29年12月11日（月）～ 12月14日（木）

（場所：宝塚市議事堂）

発言順位	発言者	質問方式	発言時間	予 定 日 時	
1	若江 まさし	一問一答式	60分	12/11 (月) 6人	9:30～10:30
2	田中 こう	一問一答式	65分		10:30～11:35
3	石倉 加代子	一問一答式	60分		12:40～13:40
4	浅谷 亜紀	一問一答式	55分		13:40～14:35
5	岩佐 まさし	一問一答式	60分		14:50～15:50
6	みとみ 稔之	一問一答式	60分		15:50～16:50
7	中野 正	一問一答式	60分	12/12 (火) 6人	9:30～10:30
8	たぶち 静子	一問一答式	75分		10:30～11:45
9	富川 晃太郎	一問一答式	60分		12:50～13:50
10	細川 知子	一問一答式	70分		13:50～15:00
11	となき 正勝	一問一答式	60分		15:15～16:15
12	梶川 みさお	一問一答式	70分		16:15～17:25
13	たけした 正彦	一問一答式	60分	12/13 (水) 5人	9:30～10:30
14	藤岡 和枝	一問一答式	60分		10:30～11:30
15	井上 聖	一問一答式	65分		12:40～13:45
16	寺本 早苗	一問一答式	60分		13:45～14:45
17	伊福 義治	一問一答式	80分		15:00～16:20
18	大島 淡紅子	一問一答式	60分	12/14 (木) 3人	9:30～10:30
19	江原 和明	一問一答式	90分		10:45～12:15
20	北山 照昭	一問一答式	90分		13:15～14:45

※各質問の予定日時につきましては、議事の進行状況により前後することがあります。

(注) 表中、議員名下の () は質問形式

順位	議員名	件名
1	若江 まさし (一問一答式)	1 中学生の学力向上と教員勤務のあり方について (1) 平成29年度全国学力・学習状況調査結果を受けて (2) 部活動外部指導員の活用による教員の負担軽減について 2 子どもの悩み相談と家庭児童相談について (1) 相談窓口のあり方について ア 子どもの権利サポート委員会の相談窓口の状況は イ 児童虐待などの家庭相談窓口の状況は ウ 教育委員会の相談窓口の状況は (2) 子どもに寄り添う相談とは 3 山本駅など駅周辺における路上喫煙とぼい捨てについて (1) ぼい捨て及び路上喫煙の防止に関する条例について (2) 啓発看板の設置について
2	田中 こう (一問一答式)	1 市民の「いのちとくらし」を守るために (1) 市民の生活と健康を守る国保行政に ア 都道府県化によって保険税額がどう変わるのか イ 国税徴収法に基づく生活困窮者への滞納処分の執行停止を ウ 国保法第44条の規定に基づく生活困窮者の窓口負担減免制度の積極的な活用を エ 特定健診の受診率目標達成に向けた取り組みは (2) 消費者行政の強化を ア 消費者庁「あり方検討会」報告書から見る課題は イ 消費生活センターと地元弁護士・司法書士の連携は (3) 「住宅宿泊事業法」いわゆる「民泊新法」について ア 本市の見解は イ 今後の対応は
3	石倉 加代子 (一問一答式)	1 観光施策について (1) 来宝外国人客誘致に向けてどのようにPRしようとしているのか (2) 国内観光客誘致に向けてのPRの考えはどうか 2 子どもたちの限らない可能性を求めて (1) 子どもたちのいじめを少なくしていくために各学校でどのように取り組んでいるか (2) LD (学習障がい)、ADHD (注意欠陥多動性障がい) 等、特別な支援を要する子どもたちについて (3) 全国学力・学習状況調査について ア 4つの習慣について

		<p>3 住みなれたまちでいきいきと暮らすために</p> <p>(1) 認知症の初期の段階から重度の方までの支援について</p> <p>(2) 認知症に係る医療機関について</p> <p>(3) 市民啓発について</p> <p>(4) 認知症施策の推進計画について</p> <p>4 投票所・期日前投票所について</p> <p>(1) 旧中央公民館の閉館に伴う投票所の変更について</p>
4	浅谷 亜紀 (一問一答式)	<p>1 全て子どもたちがより安心して通える教育現場を</p> <p>(1) こころとからだのアンケート、いじめアンケート、学校評価に関するアンケート（児童・生徒・保護者向け）の3つのアンケートについて、それぞれの目的とその目的を達成するためにアンケートを活用したその後の取り組みは</p> <p>2 一人一人に切れ目のない成長発達支援を</p> <p>(1) 成長や発達の情報を一つにまとめる「たからっ子ノート」を作成する目的と最終的な目標は</p> <p>(2) 「たからっ子ノート」をよりよく活用する上で現場の課題とは</p> <p>(3) 課題解決に必要な福祉、教育、医療関係者に保護者を交えた検討の場は設定されているか、また、その内容を直接かかわる人に適切に伝え、よりよく活用するための仕組みはつくりられているか</p> <p>3 市内公園の安全性は守られているか</p> <p>(1) 市内公園の安全性はどのように確認されているか</p> <p>(2) すみれガ丘中央公園の成長し過ぎた樹木によるグラウンド外周歩道の危険性をどう認識するか</p> <p>(3) すみれガ丘東公園の老朽化による危険な遊具の入れかえ等対応は</p>
5	岩佐 まさし (一問一答式)	<p>1 本市の学校園の教育目的について</p> <p>(1) 宝塚市教育振興基本計画について</p> <p>(2) ダイバーシティをどう捉えているのか</p> <p>(3) 教育格差について</p> <p>(4) キャリア教育について</p> <p>(5) 不登校・いじめとスクールソーシャルワーカーについて</p> <p>(6) 学校、家庭、地域、その他の役割分担について</p> <p>(7) 文科省の掲げる新しい学習指導要領の考え方について</p> <p>2 人生100年時代を迎えるにあたり、宝塚市はどのような方策を講じているのか</p> <p>(1) 健康寿命を延ばす取り組みについて</p> <p>(2) 寿命が延びていく高齢者の技能を生かせる「場」の提供や起業支援体制について</p>

		<p>(3) 高齢者が楽しみながら暮らせるまちづくりについて</p> <p>(4) 高齢者が生涯安心して暮らしていくために最も重要である生活設計のマネジメントについて</p> <p>(5) エイジフレンドリーシティに関する具体的な目標設定と、コーポレートフェロウシップを導入した目的と進捗状況について</p>
6	みとみ 稔之 (一問一答式)	<p>1 安心して子どもを産み育てられ、子どもが生き生きと育つまちづくりのために</p> <p>(1) 一般不妊治療への公費助成を</p> <p>(2) 市内における児童虐待及びDVの現状と対策は</p> <p>(3) 親が離婚・別居した子どもの最善の利益を守るための養育支援制度の整備を</p> <p>(4) 市内小・中学生の自尊感情を高めるための対策は</p> <p>(5) 学校教育における「規範」のあるべき形は</p> <p>(6) 市内小・中学校におけるいじめの現状と対策は</p> <p>(7) 市内中学校運動部における「行き過ぎた指導」について、現状は</p> <p>2 「観光都市宝塚」の将来像は</p> <p>(1) 宝塚歌劇の観光資源としてのパワーをどう見るか</p> <p>(2) 宝塚温泉の観光資源としての将来性は</p> <p>(3) 文化芸術施設・庭園整備事業を見据え、手塚治虫記念館の観光資源としての価値をどのように引き上げていくか</p> <p>(4) 「木接太夫」を観光資源としてどのように位置づけていくのか</p>
7	中野 正 (一問一答式)	<p>1 認知症対策について</p> <p>(1) 現状及び今後について</p> <p>(2) 認知症高齢者等の見守り・SOSネットワークについて</p> <p>(3) 先進市の「認知症1万人時代に備えるまち宣言」について</p> <p>(4) 先進市の「はいかい高齢者個人賠償責任保険事業」について</p> <p>2 所有者不明の土地問題について</p> <p>(1) 宝塚市での現状</p> <p>(2) 公共での利用について</p> <p>3 市民の声から</p> <p>(1) ヘルプマークの活用について</p> <p>ア 他市の状況</p> <p>イ 今後の取り組み</p> <p>(2) 学校の校舎外にAEDの設置を</p> <p>ア 伊丹市の事例を参考に</p> <p>(3) 民生委員・児童委員について</p> <p>ア 宝塚市の現状</p> <p>イ 今後について</p>

		<p>(4) 国際姉妹都市交流について</p> <p>ア 歴史と現状</p> <p>イ 今後に向けて</p>
8	たぶち 静子 (一問一答式)	<p>1 投票率の向上と啓発への取り組みについて</p> <p>(1) 投票しやすい環境整備について</p> <p>(2) 啓発について</p> <p>2 教育について</p> <p>(1) 小学校の英語教育の取り組みについて</p> <p>(2) 教職員の多忙化解消について</p> <p>(3) 「宝塚自然の家」の今後の進め方について</p> <p>3 新名神高速道路開通について</p> <p>(1) 交通量増加の見込みと交通事故対策について</p> <p>(2) 自然休養村センター及び西谷消防出張所の整備について</p> <p>(3) サービスエリアにおける宝塚物産の販売見込みについて</p>
9	富川 晃太郎 (一問一答式)	<p>1 宝塚市の上下水道料金について</p> <p>(1) 他自治体との比較は</p> <p>(2) 現在の料金を近い将来どう考えていくのか</p> <p>2 交通安全対策について</p> <p>(1) 平成25年以降、本市での交通事故による死亡者が増加傾向にあるが、事故の内容は</p> <p>(2) 事故後の宝塚市としての対策はできているのか</p> <p>3 公園の樹木と街路樹の管理仕様書について</p> <p>(1) 現行の仕様書の内容は</p> <p>(2) 現行の内容で適切に管理できていると考えているのか</p> <p>(3) 担当課は管理状況をチェックしているのか</p> <p>4 宝塚市立病院における、来年度予定される診療報酬改定による経営への影響は</p> <p>(1) 改定による影響をどう考えているのか</p> <p>(2) 対応策は</p>
10	細川 知子 (一問一答式)	<p>1 文化芸術施設・庭園整備事業について</p> <p>(1) 管理運営の考え方から見た今後について</p> <p>2 災害時の情報伝達について</p> <p>(1) 情報伝達に係る指定避難所の役割について</p> <p>(2) 災害時要援護者避難支援組織と情報伝達について</p>

		<p>3 協働のまちづくりについて</p> <p>(1) チラシ配布の反響は</p> <p>(2) まちづくり協議会のPRグッズについて</p> <p>(3) 地域自治の推進による自治会活動への影響をどのように捉えているか</p> <p>(4) 宝塚市きずなの家事業について</p> <p>4 飲料水兼用耐震性貯水槽について</p> <p>(1) 修繕の進捗状況は</p> <p>(2) 災害時に役立てるための仕組みについて</p>
1 1	となき 正勝 (一問一答式)	<p>1 子育て支援の充実を</p> <p>(1) 保育所待機児童128人(2017年4月1日現在)の解消を</p> <p>(2) 保育士不足の解決策は</p> <p>(3) 保育所の公私間格差是正を</p> <p>2 遊具の安全確保を</p> <p>(1) 学校に設置している遊具</p> <p>(2) 公園に設置している遊具</p> <p>3 安全・安心カメラについて、市民のプライバシーは守られるのか</p> <p>(1) 画像提供について</p> <p>ア 管理責任者(市)は「必要かつ最小限の範囲」を判断する能力があるのか</p> <p>イ 同一の警察署内であれば、どの部課にでも無制限に情報提供は可能なのか</p> <p>(2) 設置・運用状況について報告される内容は</p> <p>4 職員の接遇について</p> <p>(1) 「お客様へのサービス」と「市民の権利」</p>
1 2	梶川 みさお (一問一答式)	<p>1 市役所組織の活性化に向けて</p> <p>(1) 職員の長時間労働への対策について</p> <p>ア ノー残業デーの実施状況と改善策は</p> <p>イ 時間外勤務の縮減に向けた対策は</p> <p>(2) 係長級昇格研修制度の改善策について</p> <p>(3) 事務の進め方とスリム化について</p> <p>ア 各職場間の応援体制の問題点</p> <p>イ 業務の大胆なスクラップを</p> <p>(4) 職員の適正配置について</p> <p>ア 療養休暇の代替は正規職員で</p> <p>イ 休暇がとれる職場環境にするために</p> <p>ウ 定員適正化計画に別枠採用の導入を</p>

		<p>2 アスベスト被害者救済と今後の対策について</p> <p>(1) アスベスト被害者救済について</p> <p>ア 現在の取り組みについて</p> <p>イ 環境省の「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査」への参加について</p> <p>(2) アスベストの飛散対策について</p> <p>ア 現在の取り組みについて</p> <p>イ 今後の課題と対策について</p>
1 3	たけした正彦 (一問一答式)	<p>1 働き方改革について</p> <p>(1) 人事異動について</p> <p>ア 異動時期や同じ職場での勤務期間の決定の根拠は</p> <p>イ 宝塚市役所としての人事異動の特徴は</p> <p>(2) 宝塚市が求める職員像について</p> <p>ア 職場に求めるのはゼネラリストか、スペシャリストか</p> <p>イ 現状の単線型人事制度でのメリット、デメリットは</p> <p>ウ 複線型人事制度に対する市の見解は</p> <p>(3) 人事交流について</p> <p>ア コーポレートフェローシップ事業による効果は</p> <p>イ 今後の人事交流の展開は</p> <p>2 自転車対策事業について</p> <p>(1) 放置自転車について</p> <p>ア 現状は</p> <p>イ 返還について</p> <p>ウ 自転車返還所の開所時間、曜日の設定は</p> <p>エ 売却目的は</p> <p>(2) 自転車駐輪場について</p> <p>ア 各駅設置の駐輪場のキャパシティは</p> <p>イ 利用率向上のための対策として</p>
1 4	藤岡 和枝 (一問一答式)	<p>1 誰もが安心して暮らせるまちであるために</p> <p>(1) 高齢者の見守り支援の拡充の方向性について</p> <p>(2) 市民協働で安全安心のまちづくりを（大和市の事例から）</p> <p>2 幼児期からの子どもの健やかな成長のために</p> <p>(1) 体力・運動能力向上の取り組みは</p> <p>(2) 基本的な生活習慣を確立するための取り組みについて</p> <p>3 確かな学力の定着を図るために</p> <p>(1) 基礎基本の学力を定着させる取り組みについて</p> <p>(2) 教員の授業力向上を図るために必要なことは</p>

15	井上 聖 (一問一答式)	<p>1 障害者施策について</p> <p>(1) 障害福祉計画（第5期計画）について</p> <p>ア 社会福祉審議会全体会及び小委員会での内容と意見はどのようなものが出たのか</p> <p>イ 自立支援協議会での意見は</p> <p>(2) 障害児福祉計画（第1期）について</p> <p>ア 法に示された事業の必要量の見込みの根拠について</p> <p>(3) 企画担当課の設置について</p> <p>2 障害者の意思決定と情報伝達の仕組みづくりについて</p> <p>(1) テルミー（文書読み上げ装置）、ロジャー（補聴援助システム）などの情報伝達機器の導入について</p> <p>(2) 福祉従事者の人材育成・確保について</p> <p>ア 相談支援事業所職員・市職員の資質の向上と体制整備について</p> <p>イ 福祉関係・特別支援教育関係の人材育成・確保のためにどのようなことをしているのか</p>
16	寺本 早苗 (一問一答式)	<p>1 オンリーワンの文化芸術施設・庭園をめざして</p> <p>(1) 文化芸術施設・庭園の「宝塚らしさ」をどう打ち出せるのか</p> <p>(2) 庭園のコンセプトと管理運営の考え方、委託業者について</p> <p>(3) コミュニティガーデンの可能性について</p> <p>(4) 指定管理者による運営と市民との協働・参画について</p> <p>2 「学ぶ権利」の保障に向けて</p> <p>(1) 2016年12月の教育機会確保法、2017年3月の改正義務教育費国庫負担法を受けて</p> <p>ア 夜間中学での就学機会は保障されているか</p> <p>イ 県・近隣市との連携について</p> <p>ウ 夜間中学の広報と相談体制について</p> <p>3 名誉市民について</p> <p>(1) 新たな名誉市民を選ぶ時期ではないか</p>
17	伊福 義治 (一問一答式)	<p>1 文化芸術施設・庭園整備事業（宝塚ガーデンフィールズ跡地）について</p> <p>(1) 事業の目的について</p> <p>(2) 財政的な課題について</p> <p>(3) 市民への説明責任について</p> <p>2 接遇マニュアルについて</p> <p>(1) どういう研修を行っているのか</p> <p>(2) マニュアルの活用方法は</p>

		<p>3 指定管理者制度について</p> <p>(1) 直近で不正が行われた企業が選ばれているが、指定管理者の応募資格の資格要件は徹底されているのか</p> <p>4 市内のグラウンドについて</p> <p>(1) 各グラウンドの土壌改良の状況は</p> <p>(2) 高司グラウンドのバックネット裏に風よけの施設を</p>
18	大島 淡紅子 (一問一答式)	<p>1 長期化・高齢化するひきこもり支援の充実を</p> <p>(1) ひきこもり支援の対象年齢は</p> <p>(2) 宝塚市での実態をつかんでいるか</p> <p>(3) 安心な場の設定は</p> <p>(4) 家族支援はどうしているか</p> <p>(5) サポーター等養成研修事業の実施状況は 特にピアサポート活動がエンパワメントにつながる</p> <p>2 学び合い育ち合う学校であり続けるためには</p> <p>(1) 道徳の「特別の教科」化について</p> <p>ア 道徳教育の現状はどう変わるのか</p> <p>イ 国の有識者会議がいうところの「いじめ防止に大きな効果が期待できる」と考えているのか</p> <p>ウ 教科化するということは評価の対象になることだが、その方法は</p> <p>(2) 学校での「色覚検査」の現状と影響は</p> <p>(3) 介助員について</p> <p>ア 業務内容を教員は周知されているか</p> <p>イ 現在の研修内容で介助の質とスキルは向上できるのか</p> <p>ウ 子どもを中心としたチームと考えれば、会議出席も必要ではないか</p>
19	江原 和明 (一問一答式)	<p>1 公共・公益施設の建設ラッシュについて</p> <p>(1) NTN(株)宝塚製作所跡地の総事業費は</p> <p>(2) 新庁舎は、どのような耐震構造の建築物なのか</p> <p>(3) 地下部分のピットの活用は考えているか</p> <p>(4) 危機管理センターとしての防災機能は</p> <p>(5) 新庁舎はエレベーターと階段設置でよいのか</p> <p>(6) 新たな文化芸術施設と庭園事業の総事業費は</p> <p>(7) 指定管理者制度をどのように活用するのか</p> <p>(8) 収支差額1億2千万円以上の予想額、市民の理解が得られると考えるのか</p> <p>(9) 中央公民館、花屋敷グラウンド関連事業、新ごみ処理施設等の事業費は</p> <p>2 市内道路ネットワークについて</p> <p>(1) 都市計画道路の整備進捗状況について</p> <p>(2) 市内の渋滞緩和のために、必要な道路は何か</p>

		<p>3 宝塚市自転車の安全利用に関する条例について</p> <p>(1) 第9条第3項の損害賠償責任保険の加入促進の状況</p> <p>(2) 第9条第4項の自転車乗車用ヘルメット着用の普及と現状</p> <p>(3) 第11条の自転車安全利用推進員の体制と指導実施状況</p> <p>4 市営霊園運営健全化に向けて</p> <p>(1) 西山霊園の課題解決に向けた問題点は</p> <p>5 地域包括ケアシステム関連として</p> <p>(1) 診療報酬と介護報酬の平成30年度同時改定の内容について</p> <p>(2) 平成29年度が期限とされた、療養病床の取り扱いは</p> <p>(3) 入院医療施設について</p> <p>ア 一般病棟</p> <p>イ 地域包括ケア病棟</p> <p>ウ 回復期リハビリテーション病棟</p> <p>エ 療養病棟</p> <p>オ 認知症治療病棟</p>
20	北山 照昭 (一問一答式)	<p>1 国土交通省より、「改良すべき踏切道」として指定(平成29年1月29日)された、阪急今津線踏切(11カ所)の安全対策について</p> <p>(1) 原則として平成32年度までに対策を講じることが義務づけられた、踏切道に対する道路管理者としての対応について</p> <p>(2) 仁川地区への緊急車両の通行道路である、谷口第3踏切道の拡幅整備について</p> <p>2 平成30年度末の完成を目途に進められている、都市計画道路荒地西山線整備事業と安全対策について</p> <p>(1) 市道1380号線との交差点の安全対策について</p> <p>(2) 市道4215号線(コモンステージ逆瀬川)への通行車両の安全対策について</p> <p>3 期日前投票所の増設により、投票意思のある人の投票環境の整備を万全に</p> <p>(1) 先の衆議院選挙の期日前投票で、投票しないで帰られた方々の実態について</p> <p>(2) 期日前投票所を、逆瀬川のアピアや中山台・売布のサービスステーションにも設置を</p> <p>4 福祉ゾーンにある、阪神バスの安倉バス停(宝塚行き)に長椅子の設置を</p> <p>(1) 足腰の悪い方や高齢者などにやさしいまちづくりを</p> <p>(2) 道路管理者である兵庫県の、長椅子などの設置要件について</p> <p>5 手塚治虫記念館の魅力を生かし、景観に調和したエントランスをなぜ壊す</p>

のか

(1) 歴史、文化及び芸術を大切にするといいながら、多くの方々に親しまれているエントランスの景観をなぜ壊すのか

6 平成27年3月25日付、上下水道事業審議会の答申について

(1) 答申をどう受けとめているのか